

都道府県ボート協会 御中  
加盟競技団体 御中

社団法人 日本ボート協会  
理事長 平岡英介  
強化委員長 飯塚 淳

### 1 月度強化選考合宿のご報告と 2 月度強化選考合宿の開催について

日頃は、ナショナルチームの活動に深いご理解と多大なるご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。お陰様にて 1 月度の強化選考合宿は予定通り終了し、2 月度強化選考合宿参加選手及び JOC に登録する強化指定選手を下記[1]の通り選考させて頂きました。関係各位のご協力に対し深く感謝申し上げます。引き続き 2 月度の強化選考合宿を下記[2]の通り開催いたしますので、1 月度強化選考合宿通過選手所属の団体各位におかれましては、選手の派遣につきましてご高配の程宜しくお願い申し上げます。

### 記

#### [1] 1 月度強化選考合宿のご報告

合宿中 2 回実施したシングルスカルによる 9 km タイムトライアル等の結果より 2 月度強化選考合宿参加資格選手は通過順に下記の通りとなりました。なお、1 月度強化選考合宿中のタイムトライアル等結果の詳細は、協会ホームページ<http://www.jara.or.jp>中の「強化委員会からのお知らせ」に掲載いたします。

#### 【シニア男子：20 名 JOC 登録の 02 年強化指定選手】

1、長谷 等	中部電力	11、久保武大	明治生命
2、上條雅弘	明治生命	12、田邊保典	NTT 東日本東京
3、浦 和重	NTT 東日本東京	13、矢野彰男	東レ滋賀
4、三本和明	東レ滋賀	14、溝辺達也	宇和島水産高校
5、小畑篤史	三洋電機滋賀	15、小川隆之	中部電力
6、吉崎政幸	NTT 東日本東京	16、溝口健太	NTT 東日本東京
7、村井啓介	小松 RC	17、山本和也	日本体育大学
8、佐藤寛弥	柏漕会	18、小澤洋司	東北大学
9、岡本和祥	早稲田大学	19、嶋田宏之	瀬田 RC
10、武田大作	ダイキ	20、河田 理	東レ滋賀

#### 【シニア B 男子：3 名】

1、出口 亨	鹿屋体育大学
2、山田順平	早稲田大学
3、加藤達也	東北大学

#### 【シニア女子：7 名 JOC 登録の 02 年強化指定選手】

1、高井栄美子	インテック	5、御手洗和美	早稲田大学
2、大澤真子	筑波大学	6、奥平 梢	宇和島東高校
3、魚下裕美	明治生命	7、岩本亜希子	稲門艇友会
4、原田尚枝	小浜水産高校		

#### 【シニア B 女子】

該当なし

[2] 2 月度強化選考合宿について

(1) 目的

02 年のシニアナショナルチーム選手候補者を男子 14 名、女子 6 名程度選考する。  
シニア B・ジュニア選手の競技力向上を図る。

(2) 期間

2002 年 2 月 11 日(月) 9:00 ~ 15 日(金) 12:00

シングルスカルによる 9 km タイムトライアルを 12 日(火) 午前と 14 日(木) 午前  
に実施予定。

(3) 場所

埼玉県戸田コース

(4) 集合

2 月 11 日(月) 9:00 ミーティング開始(国立艇庫 2F)

(5) 参加資格

) 1 月度合宿通過選手(前記[1]記載の選手)

集合時体重は、男子 75 kg 以下 女子 61 kg 以下であること

) 前項以外で、下記エルゴメーター基準タイムを満たし、選考された場合一連のナシ  
ョナルチームの活動に参加できる選手(11 ~ 12 月のトライアルレース及び 1 月  
度合宿での選考に漏れた選手の再挑戦も認める)

男子 軽量級 体重 75 kg 以下 2000 m エルゴスコア 6 分 40 秒以内

女子 軽量級 体重 61 kg 以下 2000 m エルゴスコア 7 分 35 秒以内

) 高体連ボート部より推薦された選手

(6) 費用負担

) 1 月度合宿通過選手(前記[1]記載の選手)

旅費 : 片道 150 km 以上の選手については最寄主要駅間の概算交通費の  
1/2 を協会が負担する。

艇輸送費 : 片道 150 km 以上の選手で実際に自艇を運搬してくる選手には艇  
輸送費補助として 5000 円を協会が負担する。

合宿経費 : 1 日あたり 1500 円を自己負担とする(宿泊・食事の如何にかか  
わらず一律負担)

) ) 以外の選手

旅費 : 自己負担とする

艇輸送費 : 自己負担とする

合宿経費 : 1 日あたり 1500 円を基本負担金とする。宿泊・食費実費が 1 日  
あたり 1500 円を上回る場合には各人の実費全額を自己負担とす  
る(宿泊 1600 円/泊 朝食 600 円程度 昼食 900 円程度  
夕食 1200 円程度)

(7) 使用艇

シングルスカルによる自艇参加とする。

(8) 参加申し込み

参加資格 ) の選手は添付の参加申込書(様式 1)に必要事項を記載の上、02 年  
2 月 6 日(水)までに協会事務局まで送付のこと(郵送の場合同日必着。FAX、電  
子メールも可)

参加資格 ) で不参加の選手(これらの選手は 3 月以降の合宿に際しては自費参加  
選手として扱う)は理由を明記し同日までに協会事務局まで文書で届け出ること。

参加資格 )の選手は、添付の参加申込書(様式2)に必要事項を記載の上02年2月6日(水)までに協会事務局まで送付のこと

参加資格 )の選手は高体連ボート部長経由で(様式2)により申し込むこと

送付先:〒150 8085 渋谷区神南 1-1-1 岸記念体育会館内 (社)日本ボート協会

FAX:03 3481 2327 e-mail: [jara@japan-sports.or.jp](mailto:jara@japan-sports.or.jp) 担当:加藤

(9) 選手所属団体コックス・コーチ・スタッフの参加

合宿期間中、大林ナショナルコーチの指揮下に入ることを前提に、選手所属団体のコックス・コーチ・スタッフの合宿参加(費用は実費全額自己負担)を認めるので、希望者は添付の参加申込書(様式1)に「コックス・コーチ・スタッフ参加」と明記の上申し込むこと。特に本年のナショナルチームのコックス・支援コーチ・スタッフを希望する者は、積極的に参加されたい(但しコックスは全日本選手権 M8+の上位クルーより日本代表の権利が付与される)。

(10) その他

- )参加選手は、02年1月22日より02年2月10日までの間に20分エルゴメーター測定を実施し、そのスコアを合宿初日受付時に申告すること。
- )本合宿期間中に減量に関するレクチャーを予定しているので、減量について疑問点等あれば整理しておくこと。
- )本合宿中に実施するシングルスカルによる9kmタイムトライアル(2月12日午前と14日午前を予定)の結果は協会ホームページに公開する予定である(当日の立会いも可能)。

2月度強化選考合宿に関するお問い合わせは、協会事務局(担当:加藤)まで文書にてお願い致します。

以上